

平成26年度 学校評価報告書

A:十分満足である B:ほぼ満足できる C:改善が必要である

益田翔陽高等学校

重点目標	分掌	重点目標	具体的取組事項	評価指標(到達したい状況・状態)	達成値	自己評価(反省及び次年度への課題等)	学校関係者評価
人権尊重精神の育成	保健相談	特別支援教育の推進	生徒の実態把握と情報提供ならびに外部機関との連携及び校内体制の充実	情報提供が生徒理解に役立ったと答えた教職員の割合	A 91.3%	特別支援コーディネーター、担任、養護教諭、管理職の協力の下、外部専門機関との連携により、特別支援を実施した。実践記録の蓄積により、より効果的な支援の模索が必要である。	A ○人権向和教育研究指定校の取組を継続し、人権意識の醸成に努めて欲しい。
	図書研修	人権・同和教育HRの充実、推進	人権に関する諸問題について、各自が主体的に捉えられるよう人権感覚の育成を図る。	人権感覚が身についたと答えた生徒と教職員の割合	A 97.7%	訪問指導による研究授業や教職員研修によって人権感覚が向上したと思われる。次年度は実践面へと内容を発展させたい。	
規律ある生活態度の育成	生徒指導	規律ある生活態度の確立	定期的に頭髪・服装検査を実施し、事後指導を徹底する。	頭髪・服装規定を守っていると答えた生徒・保護者と、日頃の指導が徹底できた全教員での指導体制を充実させる。	B 88.6%	検査の不合格者の改善もみられ、平素乱れている生徒の数が少なくなった。教職員による指導と合わせ生徒間での意識の高まりを更に促したい。また、担任・科長・保護者との連携を密にしていきたい。	A ○校内での計画的、組織的な取組は評価できる。挨拶運動(年3回)や、高い出席率、皆勤(無遅刻無欠席無欠課)の生徒も多く、取組を継続して欲しい。 ○校外では、自転車マナーの問題など高校生に対する目が厳しいので、校外での指導についても評価の対象にしてはいかかがか。
	保健相談	清掃の徹底	敷地内美化活動の充実。	清掃環境が整い、校舎内外が清潔に整ってきたと答えた生徒・教職員の割合	A 80.3%	日常の清掃活動と部活生徒によるボランティア清掃、保健委員による校内清掃活動で好適な校内環境を維持できた。来年度も校舎改修工事にも配慮した清掃計画の立案が大切である。	
学力定着のための支援・指導	教務部	基礎学力の向上	義務教育段階での学習内容の定着を図る学習機会を設ける。	基礎学力をつける取組が行われている、と答えた教職員の割合	C 72.7%	数値は昨年より1%上昇しているが、評価基準値を上げたので達成値はCとなった。授業の中で小テスト等を実施している教科もあるが、学年会や学科と連携して情報共有しながら進めていきたい。また、放課後学習会を生徒の自学自習の時間として有効に活用できるようにしたい。	A ○資格取得に対する学校の取組は評価する。 ○資格がなぜ必要なのかが生徒に理解されていないのではないかと。 ○高校で取得した資格や検定は採用や、実務では役に立たないことが多い。取り扱う資格も生徒の就職先の意見を聞いて取り組んだらいかかがか。 ○資格取得に熱心に取り組まれていることは理解できるが、資格対策よりも、それ以外の体験的な活動が社会に出て役に立つと思う。
			学習の遅れがちな生徒の指導を推進する。	学校は個別指導や補習を十分に行った、と答えた生徒の割合	B 86.9%	2学期期末試験より個別補習を実施した。また、長期休業中や放課後学習後に個別指導を行った教科もあり、これからも学習の遅れがちな生徒の支援をしていきたい。	
			将来に役立つ授業の展開及び資格取得に向けた支援	資格取得に向けた授業や補習等を推進する。	資格試験によく取り組んだ、と答えた生徒の割合	C 66.3%	
進路指導の充実	進路指導部	主体的な進路選択能力の育成	生徒個々の進路指導を充実させるために、生徒の進路に関する調査・検査の結果の利用方法を提案する。	①4月に行う進路適性検査のさんぼうによる検討会の実施 ②進路希望調査の結果内容の検討	B 80.0%	進路テスト及び適性試験を2回実施し、結果の方は教員研修を行った。また、進路希望調査を年間3回実施し、進学希望者には進路先情報を提供することができた。	A ○意見なし
		進路先の確保と進路情報の提供	進路だよりの毎月の発行と生徒会進路委員会を活用し、進路情報を提供する。	進路情報の提供と進路相談の充実 生徒会進路委員会を活用し、進路情報を提供する。	A 90.4%	「キャンパスプラン」及び「進路だより」を毎月発行し、ホームページにも掲載し進路情報を提供することができた。	
健康な心身の育成	総務	安全教育の推進と防災意識の高揚	火災や地震など実際に即した避難訓練を実施する。	実際に即した訓練だったと答えた生徒・教職員の割合	B 89%	3学期はより実践的な避難訓練の予定をしている。来年度は、1学期からより実践的な避難訓練になるように工夫をしていきたい。	A ○生き物とふれあうことは心の育成に役立つと思う。せっかく農場があるので、生き物(愛玩動物やうさぎなど)を飼育してはいかかがか
	生徒指導	生徒の部活動への加入を推進する	新入生対象に部活動のオリエンテーションを実施する。定期的に加入状況を把握し、部活動への加入を呼びかける。	全学年の部活動に加入している生徒の割合	B 91.4%	各担任・学年部の協力もあって加入率が高まった。また、未加入や退部した生徒への声掛けも積極的に行われ、年度途中で入部する生徒も増えた。	
	保健相談	健康教育の推進	外部専門機関との連携による実践活動及び講演会の実施ならびに健康情報の発信。	生徒の実態に即した講演会が実施され、また、適宜健康情報が発信され、役立ったと答えた生徒・職員の割合	A 90.2%	医師を講師として招いて、性に関する講演会を実施し、「保健通信」、「保健便り」、「保健新聞」で適時、保健情報を発信できた。来年度も同様な実施が望まれる。	
家庭地域中学校との連携	総務	広報活動の充実	校内の状況や学校行事への案内等を中心に学校通信の発行やホームページの更新を積極的に推進する。	学校通信の発行やホームページの更新が充分に行われたと答えた保護者・教職員の割合	A 89.6%	ホームページが新しくなり、こまめに更新できた。また学校通信も一月に一回発行し、情報発信できた。また、メール配信システムの導入で、行事の予定など保護者へ直接配信できた。さらに、ホームページや学校通信を見てもらう工夫をしていきたい。また、メール配信システムの保護者加入率が70%だから、来年度は80%を目標としたい。	A ○ホームページがリニューアルされ、学校からの通信も頻繁に出されており、従来より広報が充実していると思う。引き続き情報発信に努めてほしい。
	教務	生徒募集の推進	中高連絡会、進学説明会、1日体験入学を充実させる。	入学して実際にやってみて、関心が強くなったと答えた中学生の割合	B 85%	学科の特色を生かした体験入学は中学生の満足度が高く、年2回実施することで異なる学科や内容を体験できるメリットもある。本年度第2回は保護者説明会も開催した。各科と連携して今後とも内容の充実を図ってきたい。	
	農場	魅力ある農業教育の推進	地域連携・貢献事業、校内連携活動の推進	実施回数25回	A 30回	地域での販売活動など目標は達成できているが、他の事業との関連を考えると取り組む必要がある。	
後継者育成事業の充実			後継者育成の充実	C 59.6%	学科に関連する進路を選択、県内へ希望した生徒の割合が例年と比較して低くなった。継続した指導が必要である。		
基本的な生活習慣の確立と学習の意識の定着			各種行事での参加及び実習に対する意識変化	B 74.4%	十分に満足できる評価ではないが、次年度も継続した取り組みをしていきたい。		

平成26年度学校評価アンケート結果（保護者）

学校について

	アンケート項目	平成26年度(増減)	平成25年度	平成24年度
1	専門高校としての特色を出した本校の教育活動は評価できる。	94.1 (-1.9)	96.0	97.8
2	学校は地域と連携した取組みをよく実施している。	90.8 (3.9)	86.9	92.9
3	学校はホームページや、学校通信等で情報発信を十分に行っている。	87.3 (6.3)	81.0	84.3
4	学校はPTA総会、学校通信などにより、教育活動を分かりやすく伝えている。	84.4 (4.6)	79.8	86.9
5	学校のホームページの内容は満足できるものである。	75.2 (16.7)	58.5	77.7
6	学校は通知票や個別面談等により学習状況の連絡を十分行っている。	86.3 (-2.2)	88.5	87.6
7	学校は資格取得や試験前の補習など、学習活動の支援を十分行っている。	86.4 (1.5)	84.9	87.3
8	本校の部活動は、活動内容や時間などからみて熱心に行われている。	85.5 (2.9)	82.6	86.3
9	学校は服装・頭髪指導、交通安全指導などの生徒指導を適切に行っている。	82.7 (0.7)	82.0	83.8
10	学校は進路選択に必要な進路情報の提供を十分している。	85.1 (2.6)	82.5	83.2
11	学校は、生徒の病気・怪我や早退等について家庭連絡を適切に行っている。	91.6 (1.6)	90.0	94.0
12	学校は、いじめ、不登校などの生徒の悩みについて適切に応じてくれている。	81.5 (14.5)	67.0	75.9
13	学校は生徒の安全を考えた危機管理に十分対応している。	82.8 (6.3)	76.5	85.1
14	保護者の学校行事などのPTA活動への参加は活発である。	76.5 (4.5)	72.0	76.7
15	学校は道徳教育（ふるまい向上）にとりくんでいる。	76.7		
16	学校行事などで何回、学校に行くことができたか？	2.81		

お子様について

1	わたしの子どもはよく学習に取り組んだ。	65.6 (3.4)	62.2	67.3
2	わたしの子どもはよく部活動に取り組んだ。	80.0 (1.9)	78.1	82.5
3	わたしの子どもはよく資格取得によく取り組んだ。	65.8 (-5)	70.7	70.6
4	わたしの子どもは本校の服装規定をよく守っている。	86.5 (-3)	89.0	87.3

寮について

1	寮では生活ルールを遵守させる指導がなされている。	79.3 (9.3)	70.0	94.1
2	わたしの子どもは安全で費用に見合った快適な生活ができています。	66.7 (6.7)	60.0	100.0
3	わたしの子どもは寮で費用にみあった食事が得られている。	48.3 (-4)	52.4	72.2

平成26年度学校評価アンケート結果（生徒）

	アンケート項目(学校について)	平成26年度(増減)	平成25年度	平成24年度
1	学校は進路選択の参考となる情報を十分発信している	90.8 (8.2)	82.6	86.4
2	学校は個別指導や補習を十分行っている	78.8		
3	講演会や通信等で健康について考える機会を提供している	82.3		
4	学校は掃除が適切に行われ校舎内外が清潔に保たれている	82.4		
5	学校は学習環境に関わる施設の整備を十分に行っている。	91.4 (5.7)	85.7	89.7
6	学校は図書館の利用の参考になる読書指導オリエンテーションを行った。	82.1 (12.6)	69.5	72.7
7	学校は資格取得のための補習などの指導を充分に行った。	83.9 (8.8)	75.1	81.0
8	学校はテストだけでなく提出物や授業態度を含めた適切な評価を行った。	91.1 (7.8)	83.3	86.3
9	学校は個別指導や試験前の居残り学習や補習を充分に行った。	86.9 (7.4)	79.5	83.8
10	自分の所属する学科では地域と連携した取組みを充分に実施した。	74.5 (8.5)	66.0	69.8
11	学校は保健便りなどで感染症、健康診断やSC来校案内などの情報を充分に提供した。	86.9 (4.6)	82.3	85.6
12	学校は道徳やふるまい向上について考える機会を持っている。	82.6		

	アンケート項目(自分自身について)	平成26年度(増減)	平成25年度	平成24年度
1	わたしは校内外であいさつをした。	92.1 (1.5)	90.6	93.7
2	わたしは掃除時間を守って、きちんと掃除をした。	94.0 (0.0)	94.0	92.1
3	わたしは本校の服装規定をよく守っている。	91.8 (5.3)	86.5	89.4
4	わたしは正しい言葉使いをするよう努力した。	90.4 (4.1)	86.3	85.2
5	わたしは部活動に一生懸命取り組んだ。	83.0 (0.1)	82.9	82.2
6	わたしは今年度(4月以後)の学校生活は充実していた。	87.8 (5.5)	82.3	87.0
7	わたしは資格取得によく取り組んだ	66.3 (-3.6)	69.9	72.7
8	わたしは授業をまじめに取り組んだ。	81.0 (2.2)	78.8	85.1
9	わたしは図書館を利用した。	26.3 (-5.1)	31.4	30.7
10	わたしは体育祭、翔陽祭など、本校の学校行事に満足している。	85.2 (3.7)	81.5	83.5
11	わたしは授業や実習が、自分自身のためになったと思う。	91.2 (4.2)	87.0	90.9

平成26年度学校評価アンケート結果（教職員）

1 各学科の連携について

アンケート項目		平成26年度（増減）	平成25年度	
1	地域と連携した取組を行った	S	95.1%（12.1%）	83.0%
		E	100.0%（ ）	100.0%
		A	100.0%（ ）	100.0%
		G	100.0%（6.2%）	93.8%
2	進路希望実現のための取組み	S	97.4%（1.6%）	95.8%
		E	97.5%（1.6%）	95.9%
		A	100.0%（12.2%）	87.8%
		G	100.0%（6.1%）	93.9%
3	資格取得のための支援体制	S	95.1%（-4.9%）	100.0%
		E	95.2%（-4.8%）	100.0%
		A	95.0%（5.9%）	89.1%
		G	100.0%（6.4%）	93.6%

2 各学年の教育活動

1	学年部として連携した生徒の生活指導の取組みができた	1年	95.5%（20.0%）	75.5%
		2年	75.0%（1.5%）	73.5%
		3年	73.8%（-13.2%）	87.0%
2	学年部として連携した生徒の学習指導の取組みができた	1年	92.9%（22.1%）	70.8%
		2年	84.6%（15.2%）	69.4%
		3年	77.5%（-7.6%）	85.1%
3	各種行事(学校全体、学年部)に対して学年部としての対応ができた	1年	88.1%（7.2%）	80.9%
		2年	75.6%（-1.5%）	77.1%
		3年	75.6%（-2.2%）	77.8%

3 各分掌

1	本校では実際に即した避難訓練が実行できている。	88.9%（0.7%）	88.2%
2	本校では学校通信やホームページの更新が十分に行われている	95.5%（26.7%）	68.8%
3	本校では学習環境に関わる校内施設の整備が行われている。	60.9%（-0.6%）	61.5%
4	本校では基礎学力をつける取組みが学年会や学科で行われている。	72.7%（1.5%）	71.2%
5	本校では服装指導の事後指導が徹底できている。	93.3%（2.9%）	90.4%
6	本校では生徒や保護者に進路情報の提供ができている。	95.3%（33.3%）	62.0%
7	本校では図書館利用増進のための取組みを行っている。	97.7%（11.2%）	86.5%
8	本校では掃除環境が整い校舎内外が清潔に保たれている。	78.3%（13.6%）	64.7%
9	本校では特別支援教育の為の研修、情報把握や提供が充分できている。	91.3%（20.1%）	71.2%
10	本校では実態に即した研修が行われ、適宜情報発信され役だっている。	93.5%（3.1%）	90.4%
11	本校では生徒理解や自己研鑽に役立つ校内研修が実施されている。	93.3%（-4.8%）	98.1%
12	研修において人権感覚が身についた。	97.7%（ ）	
13	寮では望ましい集団生活習慣を身につけるための取組みがなされている。	59.1%（-24.9%）	84.0%
14	本校では地域農業、産業と連携した事業を実施できている。	100.0%（2.2%）	97.8%